

ウズベキスタンから研修員が来訪

ふじ発祥の地、藤崎でりんご栽培技術を学ぶ

2020年2月3日(月)から2月8日(土)にかけて、シルクロードの要衝として知られる中央アジア・ウズベキスタンからの研修員4名が来青し、藤崎町を中心に、りんご栽培に関する技術研修を受講します。

今回の来日研修は、藤崎町りんごわい化栽培研究会、藤崎町、りんご農家および弘前大学や同大大学院で学ぶウズベキスタン留学生らの協力で実現したもので、国際協力機構(JICA)を通じた草の根技術協力事業*「りんご栽培の改善と農家への普及プロジェクト」の一環として行われます。

2019年11月に開始された本事業は、直後の12月に10日間にわたるウズベキスタンへの初派遣を行い、当地モデル果樹園での技術講習会を行いました。今回は事業開始後、初めての来日研修となります。

本JICA草の根技術協力事業は2022年3月まで実施されますが、来日研修は今回と本年6月の2回のみ、と貴重な機会です。

是非、取材をお願い致します。

*JICA 草の根技術協力事業

<https://www.jica.go.jp/partner/kusanone/what/index.html>

別添1：研修員受け入れ事業日程

別添2：りんご栽培の改善と農家への普及プロジェクト案件概要表

【本件に関する問い合わせ先】
JICA 東北センター 市民参加協力課 辻 貴行
TEL 022-223-4772 e-mail : Tsuji.Takayuki@jica.go.jp